

Prague Symphony Orchestra

チェコの名匠と名門オーケストラによる、深い詩情で奏でる祖国への熱い思い!

プラハ交響楽団



指揮
ペトル・アルトリヒテル
Petr
Altrichter,
conductor

スメタナ:

連作交響詩

「わが祖国」

SMETANA: Ma Vlast

第1曲 高い城(ヴィシェフラト) Vyšehrad
第2曲 モルダウ(ヴァルタヴァ) Vyšehrad
第3曲 シャールカ Sárka

第4曲 ボヘミアの森と草原から Z českých luhů a hájů
第5曲 ターボル Tabor
第6曲 ブラニーク Blaník

2017年3月16日[木] 19:00開演 (18:30開場/21:00終演予定)

東京芸術劇場 コンサートホール

(JR・東京メトロ・東武東上線・西武池袋線 池袋駅西口より徒歩2分、駅地下通路2b出口直結)

7:00 p.m., Thursday, March, 16th, 2017 at Tokyo Metropolitan Theatre, Concert Hall

SY¥11,800 A¥9,700 B¥7,500 C¥5,400 (税込)

《夢倶楽部会員料金》SY¥10,800 A¥8,700 B¥6,700 C¥4,800 (税込)

※料金には消費税8%が含まれております。 ※学生・シニア等割引については裏面をご覧ください。

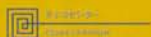
11月12日(土) 前売開始

ジャパン・アーツ夢倶楽部会員 WEB: 11月5日(土) TEL: 11月6日(日)
ジャパン・アーツぴあネット会員: 11月10日(木)

※ジャパン・アーツ夢倶楽部会員先行発売などで満席になった席種は、以降発売されない場合がございます。

主催: ジャパン・アーツ

後援: チェコ共和国大使館 / チェコセンター



Czech Republic
Land of Stories

お申し込み

ジャパン・アーツぴあ (03) 5774-3040
www.japanarts.co.jp/

東京芸術劇場ボックスオフィス 0570-010-296
チケットぴあ t.pia.jp 0570-02-9999 [Pコード:309-597]
イープラス eplus.jp
ローソンチケット 0570-000-407 [Lコード:31541]
東京文化会館チケットサービス 03-5685-0650



SYMFONICKÝ
ORCHESTR
HL.M.PRAHY
fok



土の匂いを感じさせる素朴な音作り

寺西甚之 (音楽評論家)

近年の世界のオーケストラ界の特徴として、演奏技術のめざましい向上とともに、ひとつの楽団が様々な国籍の楽員を抱えることが一般的になってきた点が挙げられる。その結果、合理的かつ機能的な高度な演奏技術と国際ナショナル化された響きを持つ楽団が多くなったが、それだけにかつてのような地域に根差した個性を特色とする楽団は希少な存在となりつつある。プラハ交響楽団はまさしく今日でもそうした地域的な特質を保ち続けている貴重なオーケストラのひとつで、機能的な技術の精確さよりも、チェコの楽団としての固有な美質を大切に、洗練された響きよりも、良い意味での土の匂いを感じさせる素朴な音作りを重んじる楽団だ。ローカルな味が息づくその演奏は

手作りの質感といえるものがあり、それは現代の多くのオーケストラからは聴けなくなった魅力であろう。

とりわけ今回の来日公演では、取り上げられる曲目がチェコの民族と国土への強い思いから生み出されたスメタナの連作交響詩『わが祖国』であるだけに、プラハ交響楽団のローカルな美質が存分に発揮されること間違いない。指揮はチェコのベテラン、ペトル・アルトリヒテル。名匠の棒がプラハ交響楽団から引き出すチェコの民族的な香りを存分に味わいたいものだ。スメタナがこの作品で描いた郷土の自然と歴史、民族の苦闘と栄光が、チェコの指揮者とオケならではの深い共感に根ざした解釈でもって感動的に表現されることだろう。

Petr Altrichter, conductor

ペトル・アルトリヒテル

1976年ブザンソン指揮者コンクールにて2位及び特別賞を受賞。その後、国際的な経歴を積み始める。1987年よりプラハ交響楽団と仕事を共にし、1990年から1992年まで首席指揮者を務めた。英国デビューとなった1990年のプラハ交響楽団とのエジンバラ音楽祭出演を皮切りに、1993年には英国室内管弦楽団との共演でロンドン・デビューを果たし、さらに1994年にロイヤル・リバプール・フィルを指揮して高い評価を受ける。その後同団の首席指揮者に任命され1997年から2001年まで同職を務めた。英国ではほかにBBC交響楽団、ロイヤル・スコティッシュ国立管、ロンドン・フィルとも共演している。1993年からはコンスタンツの南西ドイツ・フィルハーモニー交響楽団の芸術監督も兼任。2002年よりブルノ・フィルハーモニー管の首席指揮者を務めた。アルトリヒテルは世界中でオーケストラを指揮しており、主要な音楽祭にゲスト出演している。

Prague Symphony Orchestra

プラハ交響楽団

1934年、指揮者のルドルフ・ベカーレクによって創立された。彼は、この新しい楽団の活動分野をフィルム・オペラ・コンサートと定義づけ、その略称FOKは同楽団の名称の一部となった。その後の活動の主たる推進者であるヴァーツラフ・スメターチェクは、短期間のうちに、同楽団を大規模な交響楽団へ発展させ、1942年には、首席指揮者に就任し、30年間にわたって同楽団を率いた。

同楽団の長年におよぶ努力が実り、1952年、プラハ市は同楽団に市を代表するオーケストラという地位を与えた。長く使われてきた「FOK」という頭文字を残し、オーケストラの新しい名称は「首都プラハの交響楽団FOK」となった。

スメターチェクが首席指揮者を退いた後、イルジー・ピエロフラーヴェク(1977-89)が、後を引継ぎ、その在任期間は芸術的成長の観点において重要な時期となった。ピエロフラーヴェクの後は、ペトル・アルトリヒテル(1990-92)、マルティン・トゥルノフスキー(1992-95)、ガエターノ・デログ(1995-98)が続いた。

また、同楽団と共演する機会の多かった著名なチェコの指揮者としては、ヴァーツラフ・イマン、ズデニェク・コシュラー、ヴラディミール・ヴァーレクなどがある。2001年3月から2005/2006シーズンの終わりまでは、セルジュ・ボドが同楽団の首席指揮者および音楽監督を務めた。

2006/07年シーズン以降はセルジュ・ボドが名誉指揮者となり、イルジー・コウトが首席指揮者を務め、2015年9月からは、ピエタリ・インキネンが首席指揮者を務めている。

同楽団は、欧米で頻繁にツアーを行っている他、南米、プエルトリコ、台湾、韓国、トルコ、イスラエルなどの国々を訪れている。さらに、同楽団の実力を示す証として挙げられるのは、チェコおよび世界中の作品をレパートリーとしたレコード、ラジオ、およびテレビにおよぶ多様な録音である。

【特別割引チケットのお知らせ】

(ジャパン・アーツびあホールセンター及びWEBジャパン・アーツびあのみで受付)

◎学生割引

*社会人学生を除く公演当日25歳までの学生が対象です。学生証はジャパン・アーツ倶楽部会員の方も共通で一律3,200円です。残券がある場合に限り、1月16日(月)10:00より受付を開始します。当日は学生証を提示の上、ご入場ください。(学生証がない場合、一般価格との差額をいただく場合がございます。)

◎シニア割引

65歳以上の方は、S席とA席を会員料金でお求めいただけます。

◎車椅子の方は、本人と付き添いの方1名までが割引になります。必ず事前にご予約ください。

(ジャパン・アーツびあホールセンターのみで受付)

【次のことをあらかじめご承知の上、チケットをお求め下さい。】

●やむを得ない事情により、曲目等が変更になる場合がございます。公演中止を除き、お買い求めいただきましたチケットのキャンセル・変更等はできません。また、いかなる場合も再発行はできません。紛失等には十分ご注意ください。●演奏中は入場できません。●未就学児の同伴はご遠慮下さい。なお、就学児以上の方もご入場には1人1枚チケットが必要です。●全指定席です。指定の座席にてご鑑賞下さい。●場内での写真撮影・録音・録画・携帯電話等の使用は、固くお断りいたします。●ネットオークションなどによるチケットの転売は、トラブルの原因になりますのでお断りいたします。●他のお客様のご迷惑となる場合、主催者の判断でご退場頂く場合がございます。 Twitterでフォローする @japan_arts

プラハ交響楽団 2017年日本公演 他日公演日程

3月15日(水) 19:00

愛知県芸術劇場コンサートホール

☎ テレビ愛知事業部 052-243-8600

